



下水道事業いよいよ始動

衛生都市るもいへ第一歩

下水道は、生活環境の改善向上のためには、市民生活に直結した施設です。
留明市の下水道事業も、いよいよ本年度から、管きよ埋設(雨水管)を開始しましたが、この下水道事業の計画についてお知らせいたします。

トルの土地買収、移転二戸、建物買収などを行なっています。

「一般家庭のトイレも水洗にしてほしい」という声は、ずいぶん前から聞かれていました。市では、この膨大な費用を要する事業に慎重に検討を加え、さる五十年から調査を進めてきましたところで、世界の主要国から見ると日本の普及率はイギリスの九十五パーセントから見ると、日本は約二十三パーセント程度で、かなりの差があります。
また、国内で見ると、トップは東京、大阪などの六十パーセント北海道は二十九パーセントといわれています。
この普及率の低い原因は、便所と同居している生活様式、人口が集中し汚水が増えるため、自然環境の浄化作用がまかないきれない

衛生都市のためには 必ず必要な施設

等の問題点があります。そこで、人工的にきれいな水を作り出し、投棄するために、どうしても下水道施設が必要なのです。

下水道のはたらき

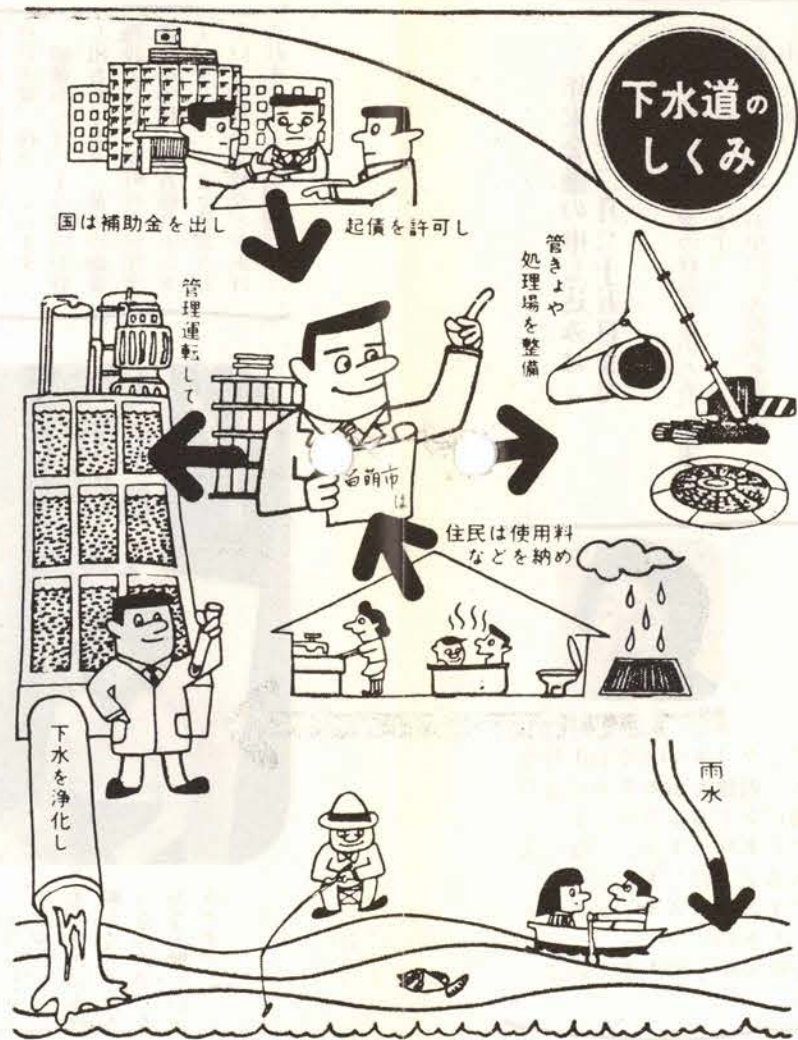
左の図をご覧いただくと、よく分ると思いますが、そのはたらきの主眼点を紹介してみましよう。川や海をきれいになります。つまり汚水が川や海に直接流れこむことがなくなるので、濁った川やドブが美しい姿にもどります。
汚水を衛生的に処理します。つまり大きな施設から出される汚水を取除き、カヤハエの発生を防ぎます。

留明市公共下水道事業は、さる五十一年二月に区域決定、同じく事業計画の認可を受けています。即着工の計画でしたが、四十八年以後の経済不況に遭遇し、国等の補助、起債等に影響が出、事業の遅れを見たわけですが、いよいよ本年度、明元町への雨水管理設からスタートしたわけです。
この事業全体計画では、面積七百七十一ヘクタール、下水道計画人口五万人、処理場計画水量三万四千立方メートルなど、全体費用

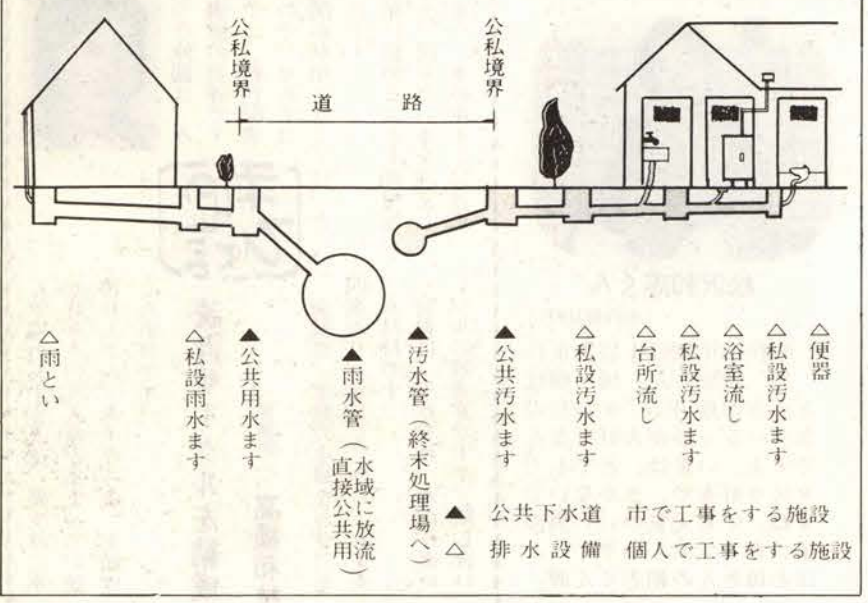
三百億円という大きな整備事業です。
このうち、昭和五十四年度から六十年末までの計画では、下水道計画面積約百二十四ヘクタール、下水道計画人口約二万二千五百人、一人一日最大汚水量五百リットル、処理場計画水量約七千五百立方メートルで、この予算は約七十億円と試算されています。
なお、同事業では、五十年から土地買収などに着手しており、これまでに約一万一千五百平方メー

水洗便所が使えます。汲み取り式の便所にかわり、快適な水洗便所によって悪臭やハエの発生源を絶つことができます。
雨水を速やかに排除します。低地地域の浸水や水溜りをなくし、土地の有効利用、道路の安全を保ちます。

では、留明市の場合、その処理の方法についてご説明しましょう。例として札幌市や旭川市などの場合の処理方式は、雨水と汚水を一本の管内で処理していますが、



排水設備と公共下水道(分流式)



留明市の場合、これらを分けて処理する方式を採用することになっています。
雨水については、現在の側溝等を改造して利用するとか、新しく管を埋設することになります。
よく、歩道と車道との境目あたりに四角い枠がありますが、その下に雨マスが埋めこまれており、路上の水はここに集まり、下水道管に導入されます。
次に、排水設備については、水洗便所、浴場、台所から流される家庭排水や工場から出される廃水は排水設備(私設下水道といいますが)を通り、公共下水道の管渠(ヒューム管)に流れ、終末処理場に送られて沈んで浄化したあと川や海に流されます。

理解とご協力をお願いしなければなりません。
市でも、その財源として国の補助金、交付税、起債(借金)と地域の方々からの負担、税金などによって事業が進められます。
この施設を利用する方々に負担していただくのが(受益者負担制度)です。
つまり、公共下水道を計画的にしかもできるだけ早く建設するために、下水道を整備されることにより利益を受ける方に建設費の一部を負担していただく制度です。
負担金を納めていただく方は下水道が整備されると、土地の利用価値が高まりますから、下水道が整備される区域内のすべての土地が負担金の対象となります。したがって、負担金を納めていただく方(受益者)は、原則としてその土地の所有者です。
また、一般的には、なかば永住する意向で土地を借り自家を建てる場合などは、借地人が負担する方が適切と考えられます。

負担金を納めていただく時期は負担金を納めていただく区域が定まると「賦課対象区域」としてお知らせしますが、この区域は、「処理区域」となっている地域を対象としますので、負担金は下水道が完備され、トイレも水洗化できるような区域になってから、一度だけで負担していただくことになります。

明年から地域説明会を開催
市では、より下水道事業についてのご理解を深めていただくために、明年市内各所で、下水道事業についての懇談会(説明会)を開催する予定です。
あなたの近くで開催された折には、参加していただきたいものです。
なお、日程等についてな広報るもい等でお知らせいたします。